

都市フォーラム 18 号

東北都市学会通信 (通巻 18 号)

2007 年 8 月 8 日

<http://www.senkyo.co.jp/tau/index.html>

目次

- ・東北都市学会 2007 年度大会のお知らせ
- ・2007 年度大会研究発表の申込
- ・研究例会 COLLOQUE(17)を開催
- ・研究例会 COLLOQUE(18)を開催
- ・2007 年度第 1 回理事会の開催
- ・ホームページのリニューアル
- ・研究専門委員会の開催
- ・『研究年報』の発行遅れと原稿募集について
- ・『仙台都市研究』の発行と編集
- ・会員による出版の紹介
- ・会員の入退会
- ・2007 年度会費納入のお願い
- ・東北都市学会役員
- ・事務局から

30 日 (日)

10:00 ~ 11:30 研究発表 1

11:40 ~ 12:10 会員会

12:10 ~ 13:20 昼休み

13:20 ~ 15:20 研究発表 2

[公開シンポジウム]

テーマ まちを元気にする生活ネットワーク ~
安心・安全な地域づくりをめざして~

13:30 開会

挨拶 東北都市学会会長 日野正輝

13:40 基調講演

講演者: 吉原直樹

14:30 パネルディスカッション

『まちを元気にする生活ネットワーク ~ 安心・安全な地域づくりをめざして~』

17:00 閉会

東北都市学会 2007 年度大会のお知らせ

東北都市学会 2007 年度大会は、9 月 29 日 (土)・30 日 (日) に仙台市で開催することとなりました。29 日は公開シンポジウム「まちを元気にする生活ネットワーク ~ 安心・安全な地域づくりをめざして ~」を開催します。30 日は会員の研究発表、会員会を開催します。29 日の会場は、東北学院大学土樋キャンパス、30 日は仙台市戦災復興記念館です。

会員の皆様のご参加をお待ちしています。大会要項は次のとおりです。自由研究発表への申込もお待ちしています。

[2007 年度大会開催要項]

日程 9 月 29 日 (土) ~ 30 日 (日)

会場 29 日 東北学院大学土樋キャンパス

30 日 仙台市戦災復興記念館

[プログラム]

29 日 (土)

13:30 ~ 17:00 公開シンポジウム

18:00 ~ 20:00 交流会

2007 年度大会研究発表の申し込み

2007 年度大会における自由報告の発表を募集いたします。以下の発表申し込み要領、発表要旨作成要領ならびに発表要領をご覧の上、同封の発表申し込み用紙に必要事項を記入し、学会事務局にお送り下さい。

[発表申し込み要領]

- ・発表の申し込みは同封の用紙を使用して下さい。
- ・発表申し込みの締切り日は 8 月 27 日です (必着)。
- ・共同発表の場合は、すべての共同者の名前を書き、発表者には○印をつけて下さい。
- ・共同発表の場合、発表者は 4 人以内とします。
- ・発表概要は所定の枠内に書いてください。
- ・取り消しの必要が生じた場合は、直ちに事務局に連絡して下さい。

[発表要旨作成要領]

- ・発表申し込み用紙を受理後、事務局では発表数、部会開設時間等を考慮したプログラム（案）を作成した上で、後日、発表申込者に発表要旨作成の依頼をします。
- ・発表要旨は原則としてワープロを使用し所定の書式でA4用紙2枚に収めて下さい。共同発表の場合は4枚あるいは6枚に納めて下さい。
- ・所定の書式は発表要旨作成依頼の時に通知します。
- ・発表要旨は原稿をもとにダイレクト印刷をおこないますので完全原稿として提出して下さい。
- ・発表要旨の送付締切り日は9月18日です。

[発表要領]

- ・発表内容は、都市に関する研究報告、調査研究報告、都市施策・まちづくり・地域づくり等の実践報告を主とします。
- ・個人発表の場合は発表時間 15 分、質疑応答 5 分とします（合計 20 分）。
- ・共同発表の場合は発表者の人数に拘わらず発表時間 30 分、質疑応答 10 分とします（合計 40 分）。
- ・いずれも時間を厳守して下さい。
- ・発表の際には、発表レジュメあるいは発表資料を用意して下さい。（*OHPなどの機器使用については、十分な対応体制がとれない場合もありますので、できる限りペーパー資料を用意することが望まれます。）

研究例会 COLLOQUE(17)を開催

研究例会 COLLOQUE(17)を4月7日(土)午後
に開催しました。テーマは「仙台空港アクセス
鉄道開通と沿線開発」としてエクスカーション
(現地臨検)を行いました。会員の高橋雄志氏
(まちづくり株式会社)が企画、交渉等を担当
し、次のようなプログラムで進められました。

趣旨：仙台空港アクセス鉄道の開通、ダイ
アモンドシティ・エアリのオープン、なとり
りんくうタウンのまちびらきによって名取
市の下増田や関下の地域は大きな変貌をと
げています。鉄道の開通による仙台空港の利

用圏の拡大への取り組み、そして沿線地域へ
の商業および住宅地開発の現況を見学しま
す。

現地臨検：仙台駅集合、仙台空港鉄道で仙
台空港へ、仙台空港鉄道の概要説明、名取市
下増田地区土地整理組合の事業説明、ダイア
モンドシティ・エアリの概要説明

15名の会員・市民の方が参加し、空港鉄道沿
線を車窓から眺めながら仙台空港に到着しまし
た。空港鉄道の会議室で、空港鉄道の特徴と利
用状況、下増田地区における土地整理の経緯と
事業体制の特徴ならびに進捗状況、ダイアモン
ドシティ・エアリのコンセプトと店舗展開状況
などについて詳細な説明を受けました。質疑応
答も活発に行われました。その後空港鉄道で「杜
せきのした」に向かい、ダイアモンドシティ・
エアリを見学しました。参加者の皆様にはこの
場を借りて感謝申し上げます。

研究例会 COLLOQUE(18)を開催

研究例会 COLLOQUE(18)は、6月30日(土)午
後に開催されました。テーマは「『あすと長町』
とまちづくり」としてエクスカーション(現地
臨検)を行いました。仙台市太白区の長町地区
は「あすと長町」と名づけられたまちづくり計
画による開発が本格化しはじめました。そこで
「あすと長町」のまちづくり計画と長町地区の
市民によるまちづくりについて実地調査を計画
したものです。会員の加藤渉氏(NPO 法人まち
づくり com.)が企画、交渉等を担当し、次のよ
うなプログラムで進められました。はじめに太
白区の中央市民センターに集合し、仙台市あ
すと長町整備事務所から「あすと長町」の事業概
要とまちづくり計画、長町地区市民のまちづく
り活動(長町まざらいん、長町駅前商店街振興
組合)についてそれぞれ説明を受けました。質
疑応答の後、30階建てのたいはくくるビルの屋
上に昇り、上から長町地区の東西南北四方を眺
め、眼下の開発地区の全体像を把握しました。
次に地上におりてあすと長町地区、長町商店街
を歩いて現状を確認し、交流会に望みました。
参加者は16名を数え、交流会にも8名ほど参加
して、長町地区の今昔を語り合いました。参加
者の皆様にはこの場を借りて感謝申し上げます。

2007 年度第 1 回理事会の開催

2007 年度の第 1 回理事会が 6 月 9 日に東北文化学園大学医療福祉学部会議室で開催されました。次の議事が審議されました。1. 2007 年度活動計画(理事会の開催、専門委員会活動、2007 年度大会、公開シンポジウムの開催、2007 年度会員会、研究例会 Colloque、学会通信「都市フォーラム」、『研究年報』『仙台都市研究』) 2. 研究例会 Colloque18 について 3. 研究例会 Colloque19 について 4. 2007 年度大会について 5. 会員の状況 6. ホームページについて 7. その他

ホームページのリニューアル

東北都市学会のホームページがしばらく停止したままになっており、会員の皆様には大変ご不便をおかけしていました。申し訳ありません。このたびリニューアルをしてあらためてアップしました。サーバーは(株)仙台共同印刷(『東北都市事典』刊行社)におくこととなりました。下記の WEB アドレスに是非アクセスのうえ、東北都市学会として登録されますようお願いいたします。更新も可能な限り頻繁に行っていきます。

<http://www.senkyo.co.jp/tau/index.html>

研究専門委員会の開催

この 4 月から、4 月 7 日、4 月 26 日、6 月 9 日、7 月 5 日と 4 回にわたって研究専門委員会が開催されました。2007 年度大会に開催される公開シンポジウムのテーマについて熱心に話し合いが行われ、公開シンポジウムのテーマ、趣旨の案を作成しました。委員会のメンバーに交代がありましたので、委員名を以下に記載しておきます。なお、在仙理事も参加しています。岩動志乃夫(委員長)、加藤渉、齋藤美和子、佐藤直由、土屋純、松本行真、日野正輝

研究年報の発行遅れと原稿募集について

研究年報第 7 号の編集が遅れており、会員の皆さまにはご迷惑をおかけしています。申し訳ありません。急ぎ発行を目指して調整いたしま

す。本年中に発行いたします。

なお、自由投稿論文は随時受け付けています。奮ってご応募下さるようお願いいたします。「論文」、「研究ノート」、「フィールドノート」、「都市情報」、「書評」、「文献紹介」すべてのジャンルで受け付けます。研究年報各号に掲載しております[研究年報投稿規程]に従って原稿を作成のうえ、東北都市学会事務局 研究年報編集委員会宛にお送りください。

『仙台都市研究』の発行と編集

『仙台都市研究』第 6 号の発行に向けて編集の準備に入ります。『仙台都市研究』の編集内容についてご意見、ご提案などを、東北都市学会事務局 『仙台都市研究』編集事務局宛にお寄せ下さい。

会員による出版の紹介

会員による出版を紹介します。

吉原直樹著『開いて守る 安全・安心のコミュニティづくりのために』岩波ブックレット No.692 岩波書店 2007 年

高橋英博著『都市と消費社会との出会い - 再魔術化する仙台 -』御茶の水書房 2007 年

佐々木公明・国久荘太郎著『日本における地域間計量モデル分析の系譜 交通投資の社会経済効果測定のために』東北大学出版会 2007 年

会員の入退会

[入会]

2007 年 7 月 一般学生 塚野加奈子
(東北大学大学院情報科学研究科院生)

[退会]

2007 年 3 月 地域個人 佐々木 伸
2007 年 4 月 地域個人 田中潜次郎
2007 年 6 月 地域個人 武山 剛久

2007 年度会費納入のお願い

2007 年度の会費納入をお願いします。学会の活動は、会費によって支えられています。会員の皆様の迅速な納入をお願いいたします。うっかり滞納をされている会員もおられるかと思い

ます。納入にご協力ください。

なお、会費請求書を別便にてまもなくお送りいたします。その際同封する郵便振替用紙あるいは銀行振込をご利用ください。会費は次のとおりです。

一般個人会員

東北都市学会費 6,000 円 + 日本都市学会費 4,000 円 = 10,000 円

地域個人会員

東北都市学会費 6,000 円

一般学生会員

東北都市学会費 4,000 円 + 日本都市学会費 4,000 円 = 8,000 円

地域学生会員

東北都市学会費 4,000 円

団体会員

東北都市学会費 10,000 円 × 口数 + 日本都市学会費 4,000 円

納入方法

郵便振替 02250-2-42389 東北都市学会

郵便貯金口座 18140-27225001 東北都市学会

銀行口座 七十七銀行 仙台市役所支店

(普) 5253861 東北都市学会 会長 佐々木公明

事務局から

▼またまた発行が遅れ申し訳ありません▼2007年度大会は9月29日・30日に開催されます。多数の会員の参加をお願いいたします▼会費納入案内において、会費振込先は前会長名のままとしています。加入者等の変更手続きを終えましたら改めますので、それまではこのままご記入下さるようお願いいたします。▼

お願い

勤務先、連絡先住所、電話番号、メールアドレス等に変更がありましたら、事務局までFax、E-mail でお知らせくださるようお願いいたします。

東北都市学会役員 (2006.11 ~ 2008.10)

会長	日野 正輝 (支部会長理事)
理事	北原 啓司 (青森)
理事	石沢 真貴 (秋田)
理事	佐藤 慎也 (山形)
理事	吉野 英岐 (岩手・機関誌編集担当)
理事	千葉 昭彦 (宮城・渉外担当)
理事	初沢 敏生 (福島)
理事	吉原 直樹 (支部選出理事)
理事	岩動志乃夫 (研究活動担当)
理事	高橋 英博 (会計担当)
理事	佐藤 信夫
理事	佐藤 直由 (庶務担当)
理事	秋田看護福祉大学地域総合研究所 (担当: 石川雅典)
理事	仙台市 (担当: 企画市民局政策企画課)
理事	仙台エリアマーク事業協同組合
監事	阿見 孝雄・高橋早苗
顧問	松本 和良・古田 義弘・古城義隆

都市フォーラム 18号

東北都市学会通信

2007年(平成19年)8月8日発行

編集発行 東北都市学会事務局

〒981-8551 仙台市青葉区国見6-45-1

東北文化学園大学医療福祉学部保健福祉学科
佐藤直由研究室気付

Tel & Fax 022-233-3987

E-mail snao@hss.tbgu.ac.jp

<http://www.senkyo.co.jp/tau/index.html>
